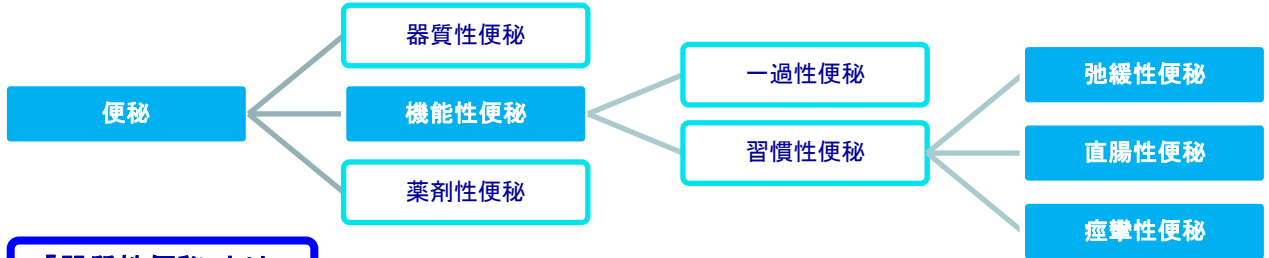




便秘について

今回は、便秘についてのお話です。

便秘は、大きく「器質性便秘」と「機能性便秘」に分けられます。
またくすりの服用によって二次的に便秘になる「薬剤性便秘」もあります。



「器質性便秘」とは

胃、小腸、大腸、肛門などが病気になってしまっている状態で、正常な働きが出来なかったり、腸管が狭くなっていて、**便が通りづらくなって、排便がスムーズに出来ないことが原因の便秘**です。
大きな病気が原因の場合もあるので早めの診察、検査をお願いします。

「機能性便秘」とは

食生活やストレスなどが原因の便秘です。ほとんどの便秘はこのタイプです。
さらに、機能性便秘は3つに分類できます。



- ・**痙攣性便秘** : **ストレスや疲労**などにより自律神経のバランスがくずれ、大腸の筋肉が部分的に緊張し、便が通りにくくなる便秘です。
- ・**直腸性便秘** : 腸内に便があっても排便反射が起こらず、排泄に至らない便秘です。
便意があっても我慢したり、外出先では恥ずかしくて出来ない人がなりやすいです。
- ・**弛緩性便秘** : 大腸の筋力が弱まり、便が押し出しにくい状態の時に起こる便秘です。
運動不足の人や高齢者に多いタイプです。

便秘解消には自分にあった便秘薬を見つけることが大事です。
当院で扱っている主な便秘薬です。参考にしてください。

商品名	特徴	作用発現時間	注意点
マグミット錠330mg	腸内に水分を引き留め便を柔らかくするとともに、便のかさを増し排便を促します。	8～10時間	抗生剤の効果を減弱することがあります。
フォルセニッド錠12mg アローゼン顆粒0.5g	大腸を刺激し、腸の運動を促します。	8～10時間	長期連用で慣れによる耐性を生じることがあります。
ラクソデート内用液	大腸を刺激し、腸の運動を促します。	7～12時間	100mL程度の水に薄めて服用して下さい。
テレミンソフト坐剤10mg	直腸の粘膜を直接刺激し排便を促します。	5～60分	
新レシカルボン坐剤	炭酸ガスを発生させて直腸内の内圧を高めて排便を促します。	20分～2時間	冷所保存です。
グリセリン浣腸	直接直腸を刺激する液剤	ただちに	
漢方薬	直接直腸を刺激するタイプや消化管の機能を高めて排便を促すタイプなどがあります。		